

お知らせ

大橋川改修

同時提供先
島根県政記者会

山陰初のライジングセクタゲート 天神川水門が完成

【島根県立美術館で天神川水門の完成式を行います】



国土交通省出雲河川事務所は、大橋川改修の一環として、大雨により宍道湖の水位が上昇した際に、天神川への洪水の流入による松江市街地の浸水を防ぐために平成24年度から天神川水門の建設を進めてきました。このたびは水門が完成したことを記念して、完成式を以下のとおり行います。

天神川水門は島根県立美術館の前に立地しており、岸公園から白濁公園にかけて宍道湖の美しい風景が見渡せることから景観に最大限配慮した「ライジングセクタゲート」と呼ばれる構造を山陰地方で初めて採用しました。

《完成式の概要》

- 日 時 : 平成27年2月7日(土) 11:00~
- 場 所 : 島根県立美術館 ホール(島根県松江市袖師町1番5号)
- 主 催 : 国土交通省 出雲河川事務所

【完成式の様子は取材、カメラ撮影できます】

問合せ先 国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所
TEL 0853-21-1850(代表)
FAX 0853-22-7829

【担当】(式典に関して) 副所長(事務) いわた やすひさ
岩下 恭久
総務課長 おか よしひろ
岡 克洋
(天神川水門に関して) 副所長(技術) あおと せいじ
青戸 生治

出雲河川事務所ウェブサイト <http://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/index.html>

1.天神川水門完成式 詳細

○日時：平成27年2月7日（土）11:00～12:00

○会場：島根県立美術館 ホール（島根県松江市袖師町1番5号）

○プログラム：

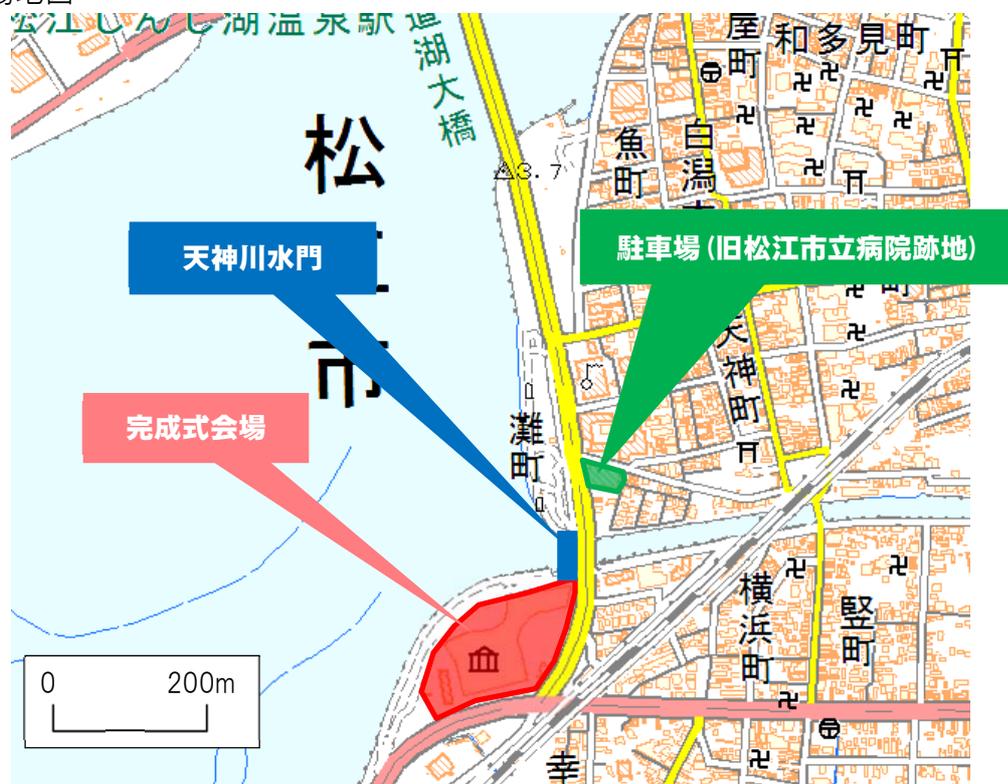
1. オープニング（ホーランエンヤ；馬淵權伝馬保存会）
2. 国土交通大臣政務官挨拶
3. 来賓祝辞
4. 来賓紹介
5. 工事報告（出雲河川事務所長）
6. 地元代表者によるスピーチ
7. お礼の言葉（中国地方整備局長）
8. 万歳三唱
9. くす玉開披

※プログラムは変更になる場合があります。

○主な出席予定者：

島根県副知事、島根県議会議長、松江市長、松江市議会議長、出雲市長、
国土交通大臣政務官、中国地方整備局長 ほか

○会場地図：



【会場受付は1階エントランスロビーです。取材の方は1階報道関係受付にお越し下さい】

2.天神川水門の概要

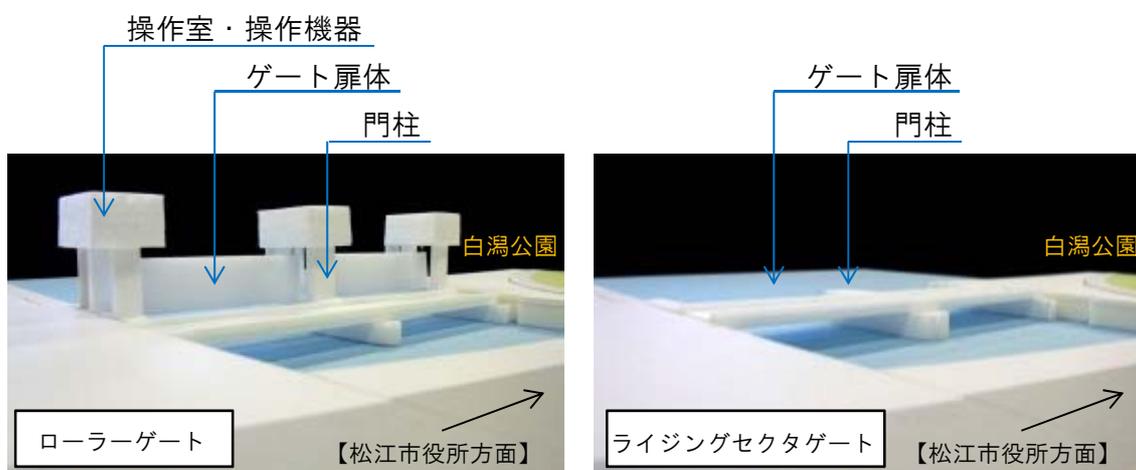
- 工事主体 : 国土交通省
- 整備目的 : 穴道湖から天神川への洪水流入防止
- 工事期間 : 平成 24 年 11 月～平成 27 年 1 月
- 総工費 : 99 千万円
- 水門幅 : 36.4m
- ゲート形式 : ライジングセクタゲート (空中格納型)
- 門数 : 2 門
- ゲート幅 : 16.4m
- ゲート高さ : 3.5m
- 開閉方式 : 油圧モーターラック式
- 設計会社 : いであ(株)、基礎地盤コンサルタンツ(株)、(株)シマダ技術コンサルタント
- 施工会社 : 出雲土建(株)、松江土建(株)、(株)IH インフラシステム、三菱電機システムサービス(株)、サンベ電気(株)



3.ライジングセクタゲートとは？

一般的な水門は、ローラーゲートと呼ばれる、扉体が上下することで川を締め切る構造です。ローラーゲートは、門柱や操作台、ゲート全開時の扉体が地表面から飛び出した形状となるため、景観への影響が大きいとされています。

一方で、ライジングセクタゲートは、ゲートの扉体が回転することで川を締め切る構造のため、背の高い門柱が不要になると同時に、操作機器類を門柱内に格納できることから、操作台も不要となり、ローラーゲートと比べて景観面で優れています。



嫁島橋からの景観比較（模型による検証）



ライジングセクタゲートの開閉模式図

《ライジングセクタゲートの施工実績》 平成27年1月現在

- ・山陰地方では初
- ・全国では14例目
- ・水門のゲート幅（16.4m）は全国で5番目、ゲート高さ（3.5m）は全国で7番目